

9 款 1 項 4 目

第 3 章 「心豊かな人づくり、まちづくり」 ～教育の充実、
スポーツ活動の推進～

【会計】一般会計

基本施策 7 心の教育が充実したまちにします

9 款：教育費 1 項：教育総務費 4 目：教育センター費

施策 1 心を育てる学習を充実します

事業	3	道徳教育推進事業
担当所属	教育センター	

【予算額・決算額】(円)

予算額	決算額	(財源内訳)				
		一般財源	国支出金	県支出金	地方債	その他特財
742,000	731,687	731,687	0	0	0	0

【決算額の節別内訳】(円)

08	報償費	48,000	11	需用費	683,687
----	-----	--------	----	-----	---------

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> 郷土の先覚者を題材として作成した読み物資料を掲載した佐倉学道徳副読本「佐倉の道徳」を、小学生用と中学生用の 2 種類作成します。 副読本を市内小中学校に配付し、道徳の時間に活用するよう働きかけます。 より効果的な活用事例や資料の改訂に向けて検討委員を委嘱し、実践を通してよりよい指導法を提案してもらい、各学校へ情報提供します。
事業の目的	市内小中学生の道徳意識の現状と課題を踏まえ、郷土の先人や佐倉を素材としたものから道徳副読本を作成し、子どもたちが豊かな心を育み、人間としての生き方の自覚を深め、心の教育の充実を図れるようにします。
事業の効果	充実した道徳教育を継続して行うことで、市内小中学校に通う児童生徒に豊かな心が育まれます。

【事業の概要】

副読本検討委員を委嘱した市内小中学校の教員から、22 年度に作成・配付した道徳副読本の活用法と児童生徒の様子について報告を受け、副読本の活用法や改訂の資料としました。

【活動指標・成果指標】

指標名	平成 25 年度	平成 24 年度	平成 23 年度
佐倉学道徳副読本検討委員会の開催回数	2 回	2 回	2 回
副読本配付数 (小学校)	各校 40 部	0 部	0 部
副読本配付数 (中学校)	0 部	0 部	0 部
授業実践用掲示資料配付数 (小学校)	0 部	0 部	0 部
授業実践用掲示資料配付数 (中学校)	0 部	0 部	0 部
副読本を活用した道徳授業実施校数	34 校	31 校	32 校

○学年・資料別実践授業数…市内小中学校で、何年生がどの資料を活用して授業を行ったかを集計

《小学校》

	津田梅子	堀田正倫	佐藤泰然	西村茂樹	津田仙	浅井忠	合計
1年生	10校	2校	1校	1校	1校	1校	16校
2年生	16校	3校	0校	0校	1校	0校	20校
3年生	0校	15校	2校	0校	1校	1校	19校
4年生	0校	2校	19校	2校	1校	0校	24校
5年生	1校	0校	1校	7校	15校	2校	26校
6年生	0校	2校	2校	6校	6校	10校	26校
合計	27校	24校	25校	16校	25校	14校	131校

(合計はのべ数)

《中学校》

	堀田正睦	西村茂樹	西村勝三	合計
1年生	6校	2校	0校	8校
2年生	1校	1校	3校	5校
3年生	0校	2校	4校	6校
合計	7校	5校	7校	19校

(合計はのべ数)